社会資本総合整備計画　　事後評価

平成28年3月28日

計画の名称	東京を更なる成熟に導く都市づくりへ向けた既成市街地の整備		
計画の期間	平成２２年度～平成２６年度（５年間）	交付対象	中央区、葛飾区、江戸川区、八王子市、昭島市、調布市、日野市、稲城市

計画の目標

東京都では、これからの都市づくりの主要な課題として、豊かな緑や水辺に囲まれた「美しい都市空間の再生」及び自然災害等に対する「安全・安心の確保」を挙げ、これらの課題に的確に対応し、都民や区市町村、事業者等と連携した取組を進めることとしている。

東京都において区市町村等が進める都市再生区画整理事業等では、東京を美しく安全で住み心地のよい、更に成熟を遂げた都市へと導くものとして、都市基盤が貧弱で整備が必要な既成市街地の再生・再構築等を行っていく。

計画の成果目標（定量的指標）

・市街化区域において都市再生区画整理事業により整備する市街地面積の割合を0.053%（H22）から0.126%（H26）へ増加
・日野市内の公共避難所において防災行政無線の整備率を74%（H22)から100%（H23以降)に増加

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値（H22当初）	中間目標値（H24末）	最終目標値（H26末）	備考
市街化区域において都市再生区画整理事業により整備する市街地の面積の割合 ＝Σ(基幹事業地区の使用収益開始面積)／(東京都内の市街化区域の面積)	0.053%	0.100%	0.126%	
日野市内の公共避難所における防災行政無線整備率 ＝（防災行政無線を整備した日野市立の公共施設の避難所箇所数)／(日野市立の公共施設の避難所箇所数)	74%	100%	100%	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	27,793 百万円	A	27,791 百万円	B	0 百万円	C	2 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0.0%

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
要素事業毎の実施状況を東京都が取りまとめ、評価書を作成	平成28年3月
	公表の方法
	東京都のホームページに掲載

１．交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A　基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	全体事業費（百万円）	備考
1-A-1	都再区画	一般	稲城市	直接	稲城市	稲城榎戸土地区画整理事業	都市再生区画整理 25.3ha	稲城市	■	■	■	■	■	950	
1-A-2	都再区画	一般	日野市	直接	日野市	東町土地区画整理事業	都市再生区画整理 34.5ha	日野市	■	■	■	■	■	1,181	
1-A-3	都再区画	一般	日野市	直接	日野市	万願寺第二土地区画整理事業	都市再生区画整理 46.4ha	日野市	■	■	■	■	■	635	
1-A-4	都再区画	一般	葛飾区	直接	葛飾区	南水元土地区画整理事業	都市再生区画整理 5.4ha	葛飾区	■	■	■	■	■	791	
1-A-5	都再区画	一般	中央区	間接	都市再生機構	湊二丁目東土地区画整理事業	都市再生区画整理 1.8ha	中央区	■	■	■	■	■	1,596	
1-A-6	都再区画	一般	稲城市	直接	稲城市	稲城稲城長沼駅周辺土地区画整理事業	都市再生区画整理 10.6ha	稲城市	■	■	■	■	■	467	
1-A-7	都再区画	一般	稲城市	直接	稲城市	稲城南多摩駅周辺土地区画整理事業	都市再生区画整理 12.2ha	稲城市	■	■	■	■	■	2,113	
1-A-8	都再区画	一般	稲城市	直接	稲城市	稲城矢野口駅周辺土地区画整理事業	都市再生区画整理 16.8ha	稲城市	■	■	■	■	■	833	
1-A-9	都再区画	一般	八王子市	直接	八王子市	打越土地区画整理事業	都市再生区画整理 9.4ha	八王子市	■					99	
1-A-10	都再区画	一般	八王子市	直接	八王子市	中野中央土地区画整理事業	都市再生区画整理 18.4ha	八王子市	■	■	■	■	■	551	
1-A-11	都再区画	一般	調布市	直接	調布市	布田駅南土地区画整理事業	都市再生区画整理 1.5ha	調布市	■	■	■	■		1,725	
1-A-12	都再区画	一般	昭島市	直接	昭島市	中神土地区画整理事業（第二工区）	都市再生区画整理 45.5ha	昭島市	■	■	■	■	■	361	
1-A-13	都再区画	一般	江戸川区	直接	江戸川区	北小岩一丁目東部土地区画整理事業	都市再生区画整理 1.4ha	江戸川区		■	■	■		476	
1-A-14	都再区画	一般	江戸川区	直接	江戸川区	篠崎駅西部土地区画整理事業（篠崎町七丁目2,3,10,11番及び篠崎町八丁目12番）	都市再生区画整理 4.2ha	江戸川区		■	■	■	■	577	
1-A-15	都再区画	一般	日野市	直接	日野市	豊田南土地区画整理事業	都市再生区画整理 87.1ha	日野市			■	■	■	823	
1-A-16	都再区画	一般	日野市	直接	日野市	西平山土地区画整理事業	都市再生区画整理 91.4ha	日野市			■	■	■	735	
1-A-101	防災	一般	日野市	直接	日野市	都市防災総合推進事業（日野本町2丁目他53地区）	防災行政無線整備（基地局１局・避難所53局） 27.53km^2	日野市	■					103	うち新規13局
								合計						14,017	

B　関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容（延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	全体事業費（百万円）	備考
合計														0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C　効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度） H22	H23	H24	H25	H26	全体事業費（百万円）	備考
1-C-1	施設整備	一般	日野市	直接	日野市	東町地区　多摩都市モノレール甲州街道駅周辺修景	標識、街路灯整備	日野市						0	東町地区
1-C-2	施設整備	一般	日野市	直接	日野市	万願寺第二地区　多摩都市モノレール甲州街道駅周辺修景	標識、街路灯整備	日野市						0	万願寺第二地区
1-C-3	施設整備	一般	日野市	直接	日野市	万願寺第二地区　地域生活基盤整備	駐輪場整備	日野市						0	万願寺第二地区
1-C-4	活動支援	一般	稲城市	直接	稲城市	稲城稲城長沼駅周辺地区　まちづくりワークショップ	市民参加によるまちづくり検討	稲城市						2	稲城稲城長沼駅周辺地区
1-C-5	施設整備	一般	八王子市	直接	八王子市	中野中央地区　街路灯整備	街路灯整備	八王子市						0	中野中央地区
1-C-6	施設整備	一般	昭島市	直接	昭島市	中神（第二工区）地区　駅前修景	標識整備	昭島市						0	中神（第二工区）地区
合計														2	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	甲州街道駅を中心とした徒歩圏への街路灯整備や、地区(1-A-2)内の（仮）市民の森ふれあいホールへの道筋を示す標識の整備を行う。	
1-C-2	甲州街道駅を中心とした徒歩圏への街路灯整備や、地区(1-A-3)に近接する（仮）市民の森ふれあいホールへの道筋を示す標識の整備を行う。	
1-C-3	事業(1-A-3)の進捗に伴い甲州街道駅利用者も増加しているが、駐輪場がないため歩道に自転車が駐輪されている。駅周辺に駐輪場を整備して駅の利便性を高め、安全安心なまちづくりに寄与する。	
1-C-4	JR南武線連続立体交差事業の進捗に合わせ、事業(1-A-6)にて整備する駅前広場・駅前通り等公共空間の整備方針について、市民参加による検討を行い定める。	
1-C-5	地区(1-A-10)内にて街路灯を整備し、防犯性を高め、安全で安心なまちづくりに寄与する。	
1-C-6	事業(1-A-12)により整備する駅前広場に、近隣大規模施設・企業等への道筋を示す標識機能のあるモニュメントを設置する。	

2．事業効果の発現状況、目標値の達成状況

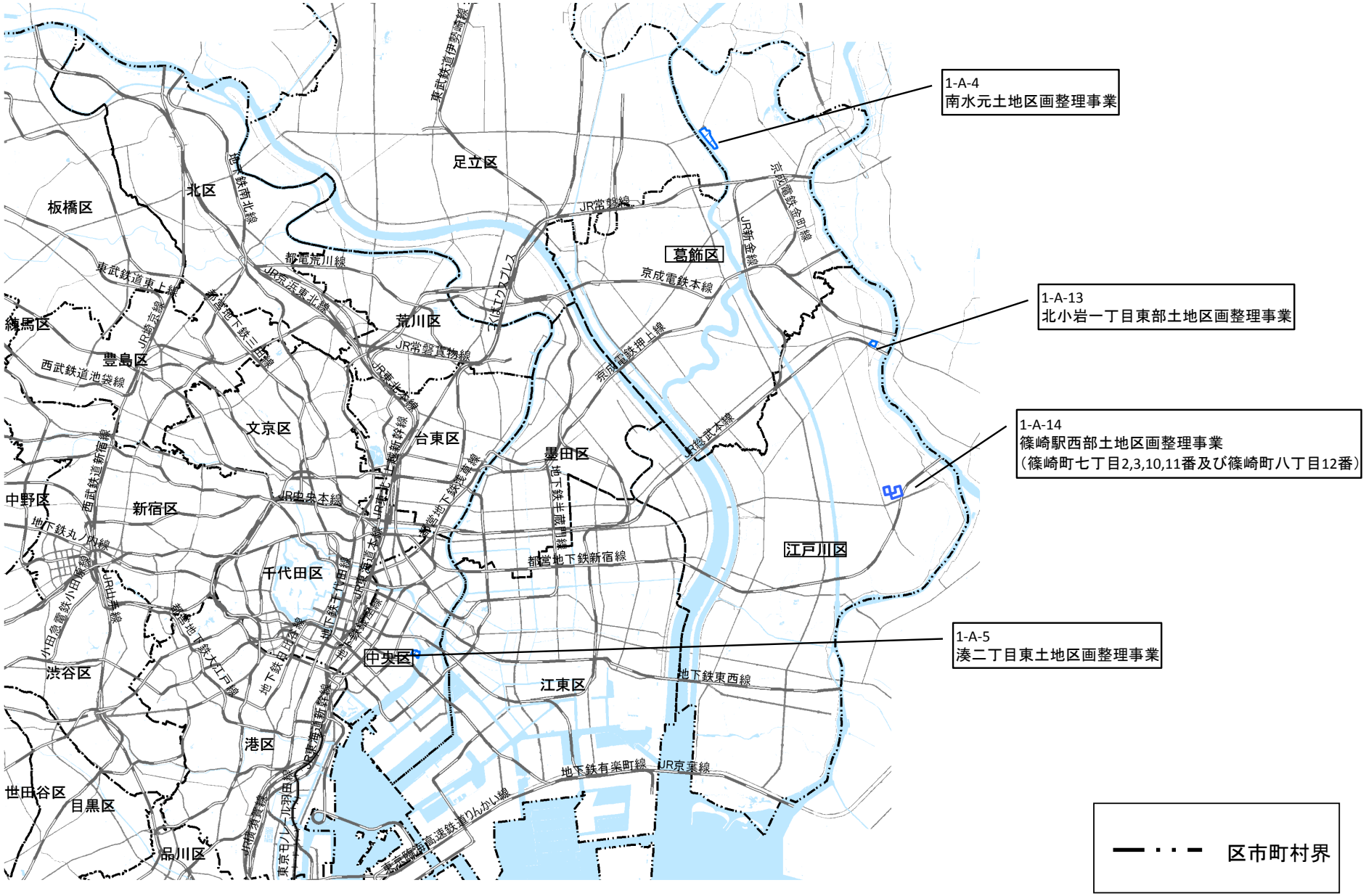
Ⅰ　定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況					・区画整理事業において、鉄道駅に隣接した交通広場を創出し商業利用及び都市型住宅を誘導するなど、安全で住み心地のよい市街地の形成を促進した。 ・区画整理事業により、地区内に散在していた一権利者の所有地を集約換地し大街区化することで、土地の高度利用が推進された。 ・区画整理事業により、狭隘な行き止まり道路や見通しの悪い道路が解消され、緊急車両の通行が可能になった。 ・区画整理事業により、駐車場や空き地などの低未利用地が減少し、防災・防犯面において住環境の改善につながった。 ・日野市の公共避難所への防災行政無線の整備により、災害時等における避難勧告等がスムーズに伝達され、被害の防止・軽減に寄与した。
Ⅱ　定量的指標の達成状況	指標①（基幹事業地区の使用収益開始面積割合）	最終目標値	0.126%	目標値と実績値に差が出た要因	・移転困難権利者への対応による事業の遅れ ・事業に密接に関連する他事業の影響による計画変更
		最終実績値	0.122%		
	指標②（日野市防災行政無線整備率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	―
		最終実績値	100%		
Ⅲ　定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況					・区画整理事業による区画道路の整備により幹線道路へのアクセスが便利になり、日常生活の利便性の向上、地域の活性化につながった。 ・区画整理事業により公園が整備され、地区内に憩いの場と防災上必要な公共空間が確保された。

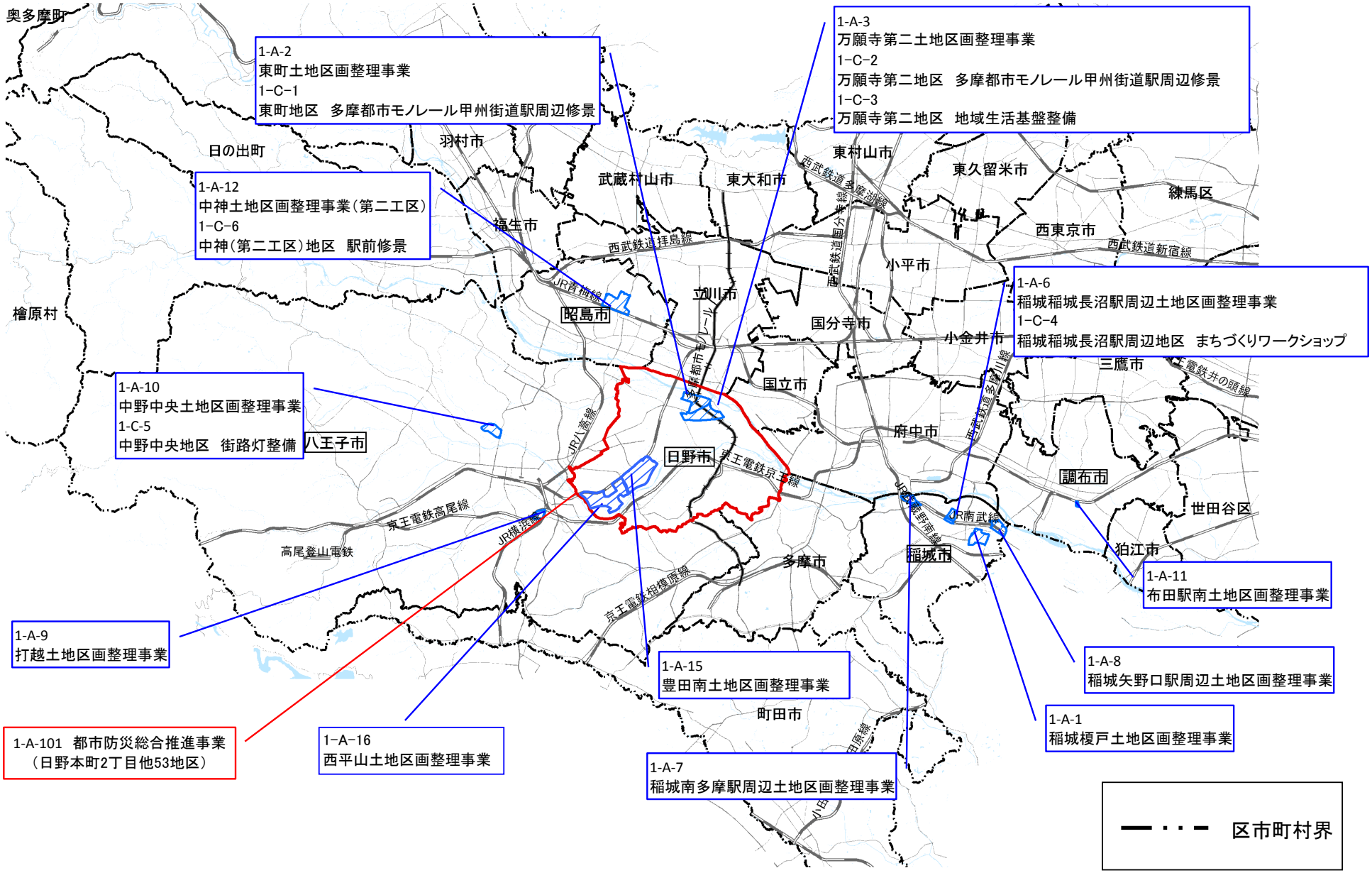
3．特記事項（今後の方針等）

本事後評価にて事業の効果の発現状況が確認でき、事業により都市基盤が貧弱な既成市街地の再生が図られていることが確認できた。
今後、２期計画において、本整備計画からの継続地区及び新規地区の事業を進め、密集市街地の解消や、駅などを中心とした地域の拠点の形成を図っていく。

（参考図面）　社会資本総合整備計画

計画の名称	東京を更なる成熟に導く都市づくりへ向けた既成市街地の整備		
計画の期間	平成22年度　～　平成26年度　（5年間）	交付対象	中央区、葛飾区、江戸川区、八王子市、昭島市、調布市、日野市、稲城市



（参考図面）　社会資本総合整備計画

計画の名称	東京を更なる成熟に導く都市づくりへ向けた既成市街地の整備		
計画の期間	平成22年度　～　平成26年度　（5年間）	交付対象	中央区、葛飾区、江戸川区、八王子市、昭島市、調布市、日野市、稲城市